

下関市地域医療の確保に関する基本計画（案）の骨子

第1章 基本的事項

【策定趣旨等】

- ・持続可能な地域の医療を確保するための施策に係る基本計画を策定するもの
- ・第2次下関市総合計画を踏まえ、山口県保健医療計画・山口県地域医療構想等と整合を図り策定

第2章 下関市の医療の現状・課題

【現状】

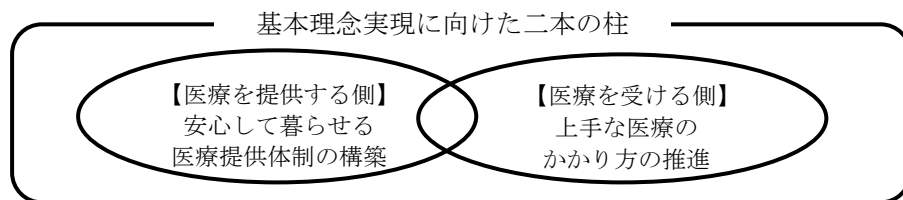
- (1) 人口構造 (2) 人口動態 (3) 主要な死因 (4) 保健医療圏と基準病床数
- (5) 医療提供体制 (6) 在宅医療 (7) 救急医療 (8) 受療状況 (9) 将来推計

【課題】

- (1) 人口減少・高齢化の進展
 - ・急性期医療の需要が減少
 - ・複数の慢性疾患を有する患者が増加
 - ・通院困難な患者が増加
 - ・在宅医療の需要が増加
 - ・高齢者の救急搬送が増加
 - ・医療従事者が不足
 - ・救急搬送時において患者の病歴等の確認が困難な事例が増加
- (2) 医師の高齢化
 - ・医療提供体制が維持できなくなる

第3章 基本理念

基本理念「人と人が支え合う誰もが健やかで笑顔があふれるまち」



第4章 地域医療を確保するために

施策1 地域医療体制の充実

- (1) 医療機能の充実 (2) 在宅医療の充実 (3) 医療・介護の連携強化

施策2 救急医療体制の充実

- (1) 救急医療体制の確保 (2) 救急医療と在宅医療等の連携

施策3 医療人材の確保・育成

- (1) 医療人材の確保・育成

施策4 市民の理解促進

- (1) 医療のかかり方の普及・啓発 (2) かかりつけ医の普及・啓発
- (3) 救急医療の適正利用の普及・啓発

第5章 山口県保健医療計画における取組

- ・5疾病（がん、脳卒中、心筋梗塞等の心血管疾患、糖尿病、精神疾患）
- ・5事業（救急医療、災害医療、へき地医療、周産期医療、小児医療）
- ・在宅医療 ・感染症対策